



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年10月24日

上場会社名 愛光電気株式会社

上場取引所 東

コード番号 9909 URL <http://www.aiko-denki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 近藤 保

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 武井 勝義

TEL 0465-37-2121

四半期報告書提出予定日 2019年10月25日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の業績(2019年3月21日～2019年9月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	5,924	13.8	236	61.8	237	61.9	157	68.1
2019年3月期第2四半期	5,206	0.0	146	42.2	147	33.1	93	41.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	179.56	
2019年3月期第2四半期	106.81	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	6,495	2,534	39.0	2,896.93
2019年3月期	6,434	2,422	37.6	2,768.10

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 2,534百万円 2019年3月期 2,422百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		50.00	50.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2019年3月期の期末配当の内訳 普通配当 35円00銭 記念配当15円00銭

3. 2020年3月期の業績予想(2019年3月21日～2020年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,500	3.2	250	16.1	250	16.9	150	18.1	171.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	882,200 株	2019年3月期	882,200 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	7,326 株	2019年3月期	7,146 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	874,998 株	2019年3月期2Q	875,150 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関する事項については2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の好転、企業収益の改善を背景に緩やかな景気回復の動きが見られた一方、消費税増税による消費の落ち込みが懸念されるなど不確実さも見え始めました。世界経済においては、米国の保護主義的な通商政策に起因する米中貿易摩擦の拡大や日韓関係の悪化などの影響もあり、先行きは不透明な状況となっております。

電設資材卸売業界におきましては、新設住宅着工戸数は前年並みで推移しているものの、建設技術者の慢性的な人手不足や労務費・建設資材価格の高止まりにより需要獲得の競争が激しく、収益環境は依然として厳しい状況です。

このような状況の中、当社においては5月に展示即売会「AIKOフェスタ2019」を実施した他、積極的な販売活動を推し進めるとともに、業務効率化アップに努めるなど収益改善に努めております。

結果、当第2四半期累計期間における売上高は5,924百万円（前年同期比13.8%増）となりました。

利益面につきましては、人件費等の増加及び減価償却費の増加により販売費及び一般管理費の総額は780百万円（前年同期比3.3%増）となりました。これらの要因により営業利益236百万円（前年同期比61.8%増）となり、経常利益237百万円（前年同期比61.9%増）、四半期純利益は157百万円（前年同期比68.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の分析

当第2四半期会計期間末の総資産は6,495百万円となり、前事業年度末に比べ61百万円増加いたしました。流動資産は5,673百万円となり、90百万円増加いたしました。主な要因は現金及び預金の増加（前期末比308百万円増）と、売上債権の減少（前期末比117百万円減）及び商品の減少（前期末比78百万円減）です。固定資産は822百万円となり、前事業年度末に比べ29百万円減少しております。主な要因は投資その他の資産のその他に含まれる繰延税金資産の減少（前期末比26百万円減）によるものです。

当第2四半期会計期間末の負債合計は3,961百万円となり、前事業年度末に比べ50百万円減少いたしました。流動負債は3,292百万円となり、前事業年度末に比べ54百万円減少いたしました。主な要因はその他に含まれる未払金の減少（前期末比52百万円減）によるものです。固定負債は668百万円となり、前事業年度末に比べ4百万円増加いたしました。主な要因は役員退職慰労引当金の増加（前期末比4百万円増）によるものです。

これらにより当第2四半期会計期間末の純資産の部は2,534百万円となり、前事業年度末と比べ112百万円増加いたしました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前事業年度末と比べて308百万円増加し、2,280百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果増加した資金は365百万円（前年同期は242百万円の増加）となりました。これは主に税引前四半期純利益の増加によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果減少した資金は14百万円（前年同期は5百万円の減少）となりました。これは主に営業所の設備投資であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果減少した資金は42百万円（前年同期は39百万円の減少）となりました。これは主に配当金の支払いによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年4月26日発表の数値と同じであり、変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月20日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,971,837	2,280,595
受取手形	897,100	892,877
電子記録債権	334,524	388,604
売掛金	1,930,064	1,762,636
商品	360,573	282,326
その他	91,272	69,159
貸倒引当金	△2,709	△2,608
流動資産合計	5,582,662	5,673,591
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	122,681	136,871
土地	310,523	310,523
その他(純額)	38,539	33,860
有形固定資産合計	471,745	481,256
無形固定資産	28,104	26,383
投資その他の資産		
投資有価証券	66,151	65,386
その他	299,867	263,087
貸倒引当金	△14,451	△13,952
投資その他の資産合計	351,567	314,520
固定資産合計	851,417	822,160
資産合計	6,434,080	6,495,752

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月20日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	234,998	117,337
電子記録債務	348,345	489,513
買掛金	987,445	1,005,039
短期借入金	1,400,000	1,400,000
賞与引当金	70,000	54,000
役員賞与引当金	9,056	—
その他	297,208	226,606
流動負債合計	3,347,053	3,292,496
固定負債		
長期借入金	400,000	400,000
退職給付引当金	138,091	137,266
役員退職慰労引当金	126,700	131,538
固定負債合計	664,791	668,805
負債合計	4,011,845	3,961,302
純資産の部		
株主資本		
資本金	611,650	611,650
資本剰余金	691,950	691,950
利益剰余金	1,106,293	1,219,652
自己株式	△10,892	△11,211
株主資本合計	2,399,001	2,512,041
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	23,233	22,409
評価・換算差額等合計	23,233	22,409
純資産合計	2,422,234	2,534,450
負債純資産合計	6,434,080	6,495,752

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年3月21日 至 2018年9月20日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年3月21日 至 2019年9月20日)
売上高	5,206,842	5,924,057
売上原価	4,305,193	4,907,382
売上総利益	901,648	1,016,675
販売費及び一般管理費	755,574	780,333
営業利益	146,074	236,342
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,636	1,406
生命保険配当金	521	390
物品売却益	907	1,037
預り金精算益	—	551
その他	1,466	1,595
営業外収益合計	4,531	4,981
営業外費用		
支払利息	3,521	3,325
その他	58	0
営業外費用合計	3,579	3,325
経常利益	147,026	237,997
税引前四半期純利益	147,026	237,997
法人税、住民税及び事業税	23,082	53,716
法人税等調整額	30,467	27,169
法人税等合計	53,549	80,885
四半期純利益	93,477	157,112

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年3月21日 至 2018年9月20日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年3月21日 至 2019年9月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	147,026	237,997
減価償却費	7,893	14,529
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	1,579	△825
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,571	4,838
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△707	△599
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14,000	△16,000
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△11,120	△9,056
受取利息及び受取配当金	△1,636	△1,406
支払利息	3,521	3,325
売上債権の増減額 (△は増加)	345,591	117,570
たな卸資産の増減額 (△は増加)	36,493	78,246
前払費用の増減額 (△は増加)	△2,655	△2,448
未収入金の増減額 (△は増加)	10,005	24,363
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△387	70
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	616	498
仕入債務の増減額 (△は減少)	△130,721	41,101
未払金の増減額 (△は減少)	△48,557	△54,322
未払費用の増減額 (△は減少)	△12,228	△12,079
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△2,313	5,796
預り金の増減額 (△は減少)	△705	723
その他	△7,064	963
小計	325,200	433,288
利息及び配当金の受取額	1,807	1,510
利息の支払額	△3,476	△3,301
法人税等の支払額	△81,075	△65,755
営業活動によるキャッシュ・フロー	242,455	365,742
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,326	△20,665
無形固定資産の取得による支出	△2,005	△1,575
投資有価証券の取得による支出	△351	△422
差入保証金の回収による収入	—	9,268
その他	△1,101	△1,098
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,784	△14,492
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△197	△319
配当金の支払額	△38,924	△42,172
財務活動によるキャッシュ・フロー	△39,122	△42,491
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	197,548	308,758
現金及び現金同等物の期首残高	1,940,286	1,971,837
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,137,835	2,280,595

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。